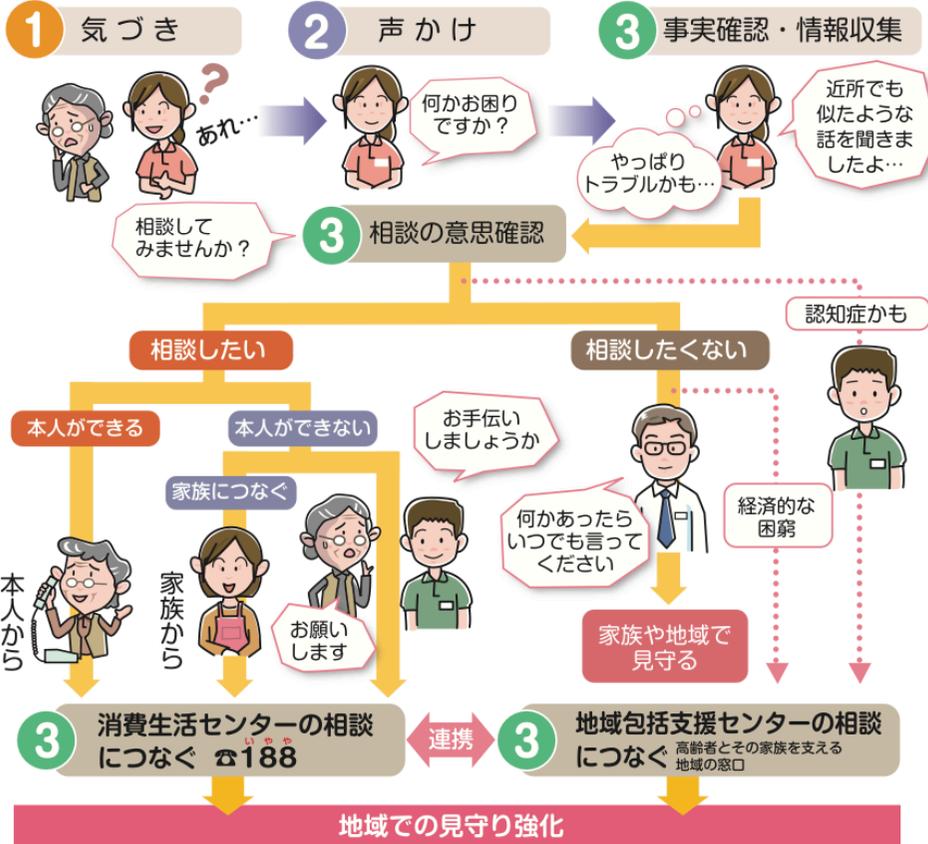


高齢者の消費者トラブルを防ぐのは 地域の見守りです。

地域で見守り 1 気づき ▶ 2 声かけ ▶ 3 相談につなぐ



消費者トラブルのない地域

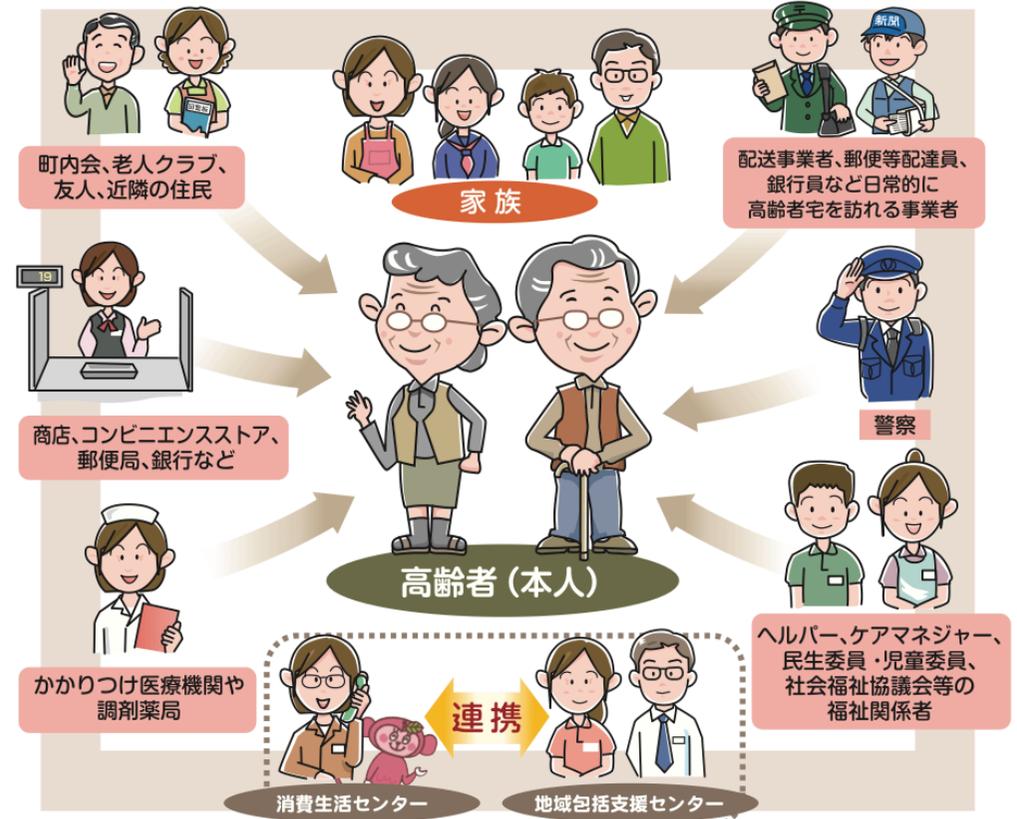
相談につなぐ ▶▶▶

“やっぱり消費者トラブルかも…”と思ったら、
本人の意思を確認し、相談につなぎましょう。

地域で見守り

「見守り」で防ごう 消費者トラブル

地域で高齢者を見守る人たち



高齢者を狙った特殊詐欺や悪質商法などによる
消費者被害が発生しています！

「おかしいな」「あやしいな」と思ったら

消費者ホットライン **い や や**
188
局番なし ☎

お近くの消費生活センターにつながります！

青森県消費生活センター TEL017-722-3343



高齢者の消費者トラブルに見られる特徴は？

1 だまされたことに気づきにくい

おしゃべりも楽しいし、優しいし、本当に良い人ね

いつもありがとうございます



特別にお安くって
おきますよー！

2 被害にあっても誰にも相談できない

家族に言うと、怒られそう…



自分が悪かったから仕方ない

3 一度だまされると、悪質業者の「カモ」にされる



いい買い物したなあ



一度だまされると、悪質業者は次々と契約を迫ってきます。周囲の人が気づかないうちに被害が高額化・深刻化しているケースも少なくありません。

「このような変化は消費者トラブルに巻き込まれているサインかも…」



身のまわり

- 見慣れない荷物や契約書・請求書が置かれている
- 高額なものが急に増えている
- 修理やリフォームを頻繁に行っている



外出先

- 以前よりも外出が増えた
- 外出から帰ると、様子がおかしい
- 外出時の服装が急に派手になった

交友関係

- 見慣れない人や車が入り出している（特に年金支給日前後）
- 頻繁に電話がかかってくる
- 急に親しい人ができたようだ



お金に関すること

- 最近、お金に困っている様子がみられる
- 急に借金を申し出るようになった
- 羽振りのいい話が多くなった

興味・関心

- 先物取引や投資に急に関心を持ち始めた
- 特定の商品を買うよう強く勧められる
- 特定のサークルへの入会を急に勧め始めた

その他

- 頻繁に金融機関やコンビニでお金を支払っている
- カレンダーに不審な印が付いている
- しつこい電話をうまく切れないで困っている
- ドアのチャイムや電話におびえている



様子が違うと感じたら



1 まず「どうしましたか？」と声をかけてみて

2 なにがあったのか、ゆっくり話を聞いてみて

3 話の中身が「おかしいな」、「あやしいな」、「もしかして」と思ったら、最寄りの消費生活センターなどの相談窓口への相談を勧めてください。

早めの相談が安心につながります。相談窓口への橋渡しをお願いします。

消費生活センター
マスコミキャラクター
（消費者教育推進大使）
デルミちゃん
©(C) Me